

レデイ株式会社 **レデイ薬局**



健康百話

～今回は武田歯科医院の武田先生にお話を伺いました。～

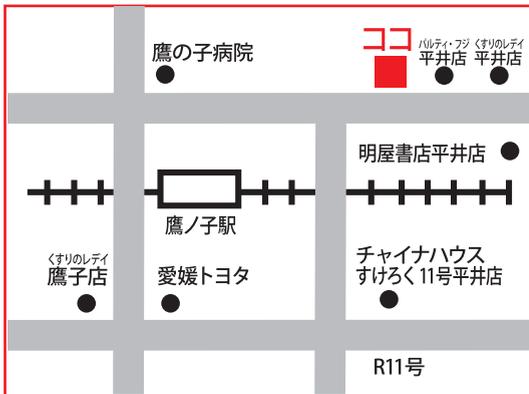
講師紹介

武田歯科医院 院長
武田 能成 先生
 (たけだ よしなり)
 愛媛県歯科医師会
 地域保健委員会所属



プロフィール

平成6年3月 九州大学歯学部 卒業
 平成6年4月 九州大学歯学部附属病院
 歯科補綴学第一講座 勤務
 平成7年4月 愛媛県立中央病院 歯科
 愛媛県口腔保健センター 勤務
 平成10年6月 武田歯科医院 開院



武田歯科医院

電話・FAX: 089-975-9099
 住所: 〒791-0243
 愛媛県松山市平井町2270 ヴィラクレール1F
 診療科目: 一般歯科・小児歯科
 診療時間: (月・火・水・金) 9:30~13:30/15:00~19:00
 (木・土) 9:30~14:30
 休診日: 日曜・祝日



歯とお口の役割について

最近、「むし歯や歯周病を予防する健康生活は、全身の病気予防につながる」といわれています。

歯とお口の健康が保たれていると..

- おいしく食べられることは、生きる楽しみの一つであり、ストレスが解消され、心の健康につながる
- しっかり噛みしめられると、体に力が入りやすく、バランス感覚を保つこともできる
- かみ合わせがよいと、いろんな食べ物をとることができ、あごの筋肉が発達し、引き締まった顔立ちになる
- よく噛むと、脳の血流量が増加することにより、記憶、判断、意思などに関わる脳の領域が活性化され、認知症の予防につながる
- お口の機能が正常であれば、鼻呼吸がスムーズにでき、これにより体に十分な酸素が行き渡ることによって免疫力や集中力が高まる

など、よい効果をもたらしてくれます。歯とお口は、消化器であり、おいしく食べるための感覚器ともいえ、またコミュニケーションに不可欠な器官でもあるのです。

逆に、むし歯や歯周病が大きく進行すると、単なるお口の中の病気にとどまらず、噛む力の低下による胃腸障害、運動能力の低下など様々な問題を引き起こす恐れがあります。

特に歯周病が進行すると、歯周病菌が血流に乗って全身に運ばれ、糖尿病や動脈硬化を促進させ、早産や肺炎のリスクを高めると考えられています。

生涯のパートナーともいえる歯とお口の健康を保つためには、毎日のセルフケアとともに、歯科医師や歯科衛生士のフォローが不可欠です。全身と心が健康であるために、かかりつけの歯医者さんをつくり、地域歯科医師会も併せて存分に活用していただければと思います。

歯ぐきのおとろえが気になる方へ

3つのシステム
ハグキプラス登場

おとろえてきた **歯ぐき細胞**を
活性化!で
 歯周病を防ぐ



専用 **システム** **ハグキプラス**